

## 「全鍍連」 2022年 6月号 巻頭言

全鍍連 総務副委員長 入内島 正悟 (誠鍍金工業(株) 取締役副社長)

### 「新しいツールの活用」



日頃より全国鍍金工業組合連合会の会員の皆様には大変お世話になっております。

昨年度より総務委員会副委員長を仰せつかりました、東京組合 入内島と申します。何卒、宜しくお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症から3年が経過しましたが、この間 Web ミーティング等の新しいツールを私たちは気軽に利用する事が出来るようになりました。「50の手習い」という言葉がありますが、今年になってから「マインドマップ」と「SDGs」を勉強し始めました。

「マインドマップ」はトニー・ブサン氏が開発した思考の表現方法ですが、私たちの頭が自然に行っている思考プロセスを反映したノート法です。頭の中で起きていることが「見える化」されるので、考え続けることが非常にラクになるのですが、色々とコツがいる様でサンプルや説明を聞いただけでは書けません。また、ノート法なので手書きで書くことが出来ますがPCやタブレット・スマホで書くことが出来ます。私はPCとiPadで利用していますが色々なアプリがあるので、自分が使えるようなアプリを見つける事が一仕事です(笑)。アプリによっては「マインドマップ」からエクセル等に変換が出来るので仕事や日常のメモに使ってほしいと思います。

そしてもう一つが「SDGs」です。皆様ご存じの「SDGs」ですが持続可能な開発目標として、17のゴール・169のターゲットから構成されておりますが、読めば読むほど何をすれば良いのか解らない状況に陥りました。会社・個人として何をすべきか……。解らないので恥ずかしいのですが「小学生からのSDGs」SDGsジャーナル 深井 宣光さん(著)を購入しました。この本ですが、子供向けとはうたってありますが、「SDGs」の入門書として大人にもうってつけでした。そしてもう一冊購入してのが、関西の学生が中心となって制作した「今日からできるSDGs」ダイアリー」と言う手帳です。日常生活でSDGsを意識できるような仕掛けを作りたいという思いから、最初はクラウドファンディングを利用して制作されました。この手帳に書かれている「今日から出来るSDGs」が目から鱗でした。私たちが普段利用しているオンライン決済(電子マネー等)ですが、これも「SDGs」のターゲットで有る9.5に当てはまると解説されていました。若い学生の皆さんの柔軟な発想には驚かされました。そして自分が如何に頭が固いのかを思い知ると同時に、難しく考えては日常生活でツールとして「SDGs」を利用できないと思いました。皆様も宜しければ、QRコードを掲載しておきますので手帳の購入ページをのぞいて下さい。

新型コロナウイルス感染症が始まり3回目のGWを迎えようとしております。また、サプライチェーン問題やロシアによるウクライナ

侵攻等による資源・エネルギーの高騰他、色々な荒波が私たちに襲ってきています。私たちはこの間に Web ミーティング等の新しいツールを取り入れる事が出来ました。新しいツールを活用し、この難局を乗り越えれば明るい未来があると信じております。どうか皆様、一緒に乗り越えて行きましょう。

